

令和6年度 ごみ性状調査結果

調査対象工場：板橋清掃工場

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

調査項目	年 度 代 表 値 ^{※1}
ごみ組成(%) (湿ベース ^{※2})	可燃物 98.95
	紙類 39.62
	繊維 7.25
	厨芥 21.90
	木草 5.19
	プラスチック類等 21.61
	プラスチック類 20.35
	ゴム・皮革 1.26
	その他の 3.38
	不燃物 1.05
三成分(%)	金属 0.31
	ガラス 0.14
	石陶器 0.02
	その他の 0.58
	合計 100.00
	水分 42.88
	可燃分 50.68
	炭素 26.92
	水素 3.92
	窒素 0.55
低位発熱量(kJ/kg) ^{※3}	酸素 19.11
	燃焼性硫黄 0.01
	揮发性塩素 0.17
	灰分 6.44
合計 100.00	
低位発熱量(kJ/kg) ^{※3}	9,435
見掛け比重(kg/L)	0.130

※1 年度代表値とは、年4回の調査の平均値です。端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

※2 湿ベースとは、水分を含んだ状態でごみを分別し、組成分析を行った結果です。

※3 低位発熱量は、ごみ焼却施設各種試験マニュアル(社団法人全国都市清掃会議発行)に準じて測定した実測値です。